

県内の少年非行(令和6年2月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和6年は暫定値、令和5年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和6年2月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は384人で前年同期(321人)に比べて63人(19.6%)増加している。

不良行為少年は1,628人で、前年同期(1,682人)に比べて54人(3.2%)減少している。

区分	年別	令和6年	令和5年	増減		
				人員	率(%)	
非 行 少 年	刑法犯	犯罪少年	215	139	76	54.7
		触法少年	92	119	-27	-22.7
		計	307	258	49	19.0
	特別 法犯	犯罪少年	41	29	12	41.4
		触法少年	9	12	-3	-25.0
		計	50	41	9	22.0
	ぐ犯少年	27	22	5	22.7	
	合計	384	321	63	19.6	
	不良行為少年	1,628	1,682	-54	-3.2	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		307	100	258	100	49	19.0
凶悪犯		8	2.6	6	2.3	2	33.3
粗暴犯		58	18.9	47	18.2	11	23.4
窃盗犯		156	50.8	133	51.6	23	17.3
知能犯		3	1.0	6	2.3	-3	-50.0
風俗犯		19	6.2	6	2.3	13	216.7
その他		63	20.5	60	23.3	3	5.0
うち占離		26	8.5	10	3.9	16	160.0

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		307	100	258	100	49	19.0
未就学							
小学生		44	14.3	52	20.2	-8	-15.4
中学生		98	31.9	101	39.1	-3	-3.0
高校生		96	31.3	65	25.2	31	47.7
その他学生		22	7.2	8	3.1	14	175.0
有職		32	10.4	22	8.5	10	45.5
無職		15	4.9	10	3.9	5	50.0

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		155	100	117	100	38	32.5
万引き		65	41.9	69	59.0	-4	-5.8
オートバイ盗		33	21.3	9	7.7	24	266.7
自転車盗		31	20.0	29	24.8	2	6.9
占有離脱物横領		26	16.8	10	8.5	16	160.0
刑法犯少年に占める率(%)		50.5	—	45.3	—	5.2	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の16.5パーセント(前年同期比±0ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の50.8パーセントを占め、次いでその他の20.5パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(1,004人)と深夜はいかい(425人)が全体の87.8パーセントを占めている。